

■□■ 2021年 年頭所感 ■□■

経済産業省 製造産業局 素形材産業室
室長 谷 浩



明けましておめでとうございます。令和3年の年頭に当たり、一言御挨拶申し上げます。

まずは、新型コロナウイルス感染症によって命を落とされた方々へお悔やみを申し上げますとともに、医療、介護関係者をはじめとする現場におられる全ての方々に深く感謝を申し上げます。昨年は激動の1年でした。感染症がここまで世界を変える事になるとは、全く想像していませんでした。素形材産業も、需要の激減や人の移動の制限などの大きな影響を受けました。収束時期は未だ明確ではありませんが、今年は、この難局を乗り越え、再び確かな成長軌道へと回復させていくことが、最重要の課題であると考えています。

将来に目を向けますと、我が国は、少子高齢化という社会構造の急速な変化により、内需の成熟化、労働力人口の減少に伴う働き手不足、期待成長率の低さによる国内投資の伸び悩み等、困難な構造問題を多く抱えております。

他方、急速なデジタル化の進展等による製品そのものや製造技術、ビジネスモデルの変化、気候変動など地球規模の環境問題、米中対立の顕在化、保護主義的な動きなどグローバル経済の変化など、素形材産業を取り巻く環境は大きく変化しており、これに対する対応を進め、不断の精進を続けていく必要があります。

こうした状況の中、わが国産業競争力の源泉を担っている素形材産業が今後も更なる発展を遂げるための各種政策として、当室においては以下のような取組を進めてまいります。

まずは、わが国のものづくりの基盤である素形材産業にとって、取引条件の改善とともに、サプライチェーン全体での競争力強化を図る上で取引適正化への取組が重要であると考えており、2016年9月に発表した「未来志向型の取引慣行に向けて」に従い、現在5つの重点課題に取り組んでいるところです。昨年は、型管理問題や働き方改革に伴うしわ寄せ防止などに向けた取組を精力的に進めてまいりました。具体的には、2月に「素形材産業取引適正化委員会」を設置し、「素形材産業取引ガイドライン」の改正案や普及のための対応策などについて議論を行いました。本年も、関係業界の皆様と連携しながら、より一層取組を進めてまいります。

人手不足対策にも取り組む必要があります。今年も、素形材産業の魅力の発信、人材育成を支援します。素形材産業はものづくりの基盤を支える重要な産業です。しかし、素形材業界はいわゆる3Kのイメージが未だに根強く、企業が求める人材を採用することに大変苦労しています。

人手不足の解消に向け、2018年12月に入管法が改正され「特定技能外国人材制度」が創設されました。2019年4月から特定技能外国人材の受入れが開始され、当省関連では「素形材産業」「産業機械製造業」「電気・電子情報関連産業」が当制度を活用し、外国人材の雇用を進める取組を進めております。既に素形材産業には700人を超える特定技能外国人材が従事しています。こうした制度を利用した人手不足の解消とともに、外国人との協働を可能とする柔軟性ある企業組織の構築を支援してまいります。

また、ものづくりの現場におけるデジタル技術の進歩・普及によって、求められる人材のスペックも変わりつつあります。こうした現状を踏まえ、ものづくりの現場の中核を担うような人材の採用・育成を支援するために、工業大学、高専、工業高校等と素形材産業との連携を通じて、技術系人材の充実・強化を目指していきます。既に、工業高校生が素形材産業の現場を訪問する機会を設けるため、昨年末に工業会を通じて、現場見学を受入可能な事業者を募集させていただきました。まずは現場を知ってもらい、それからインターンや事業者の授業への参加などの機会を作っていきたいと考えております。なお、11月の素形材月間に合わせて、素形材産業の重要性やものづくり現場の魅力等についても積極的に情報発信していきます。

今年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。1964年の東京大会では、戦後復興を見事に成し遂げた日本の姿を世界に示しました。今年のオリンピックは、コロナ禍に打ち勝ったことをアピールする場となることを、世界から期待されています。その期待に応えるのは我々の義務であり、素形材産業も、今年を新たな成長をはじめる契機とすべきです。後年、「令和3年の大会の年が飛躍の始まりであった」と振り返ってもらえるよう、素形材産業室としても微力ながら力を尽くしたいと思います。

素形材産業を取り巻く環境は、複雑であり、様々な課題にも直面しています。しかし、わが国素形材産業は、必ずや課題を克服して、さらなる成長を続けられると確信しております。

最後に、皆様の御健康と御多幸を、そして我が国素形材産業にとって、令和3年が素晴らしい一年となることを祈念して、新年の御挨拶とさせていただきます。

